

# 育成 モノづくり人材

Vol. 23

## 愛知県立岡崎工業高校

岡崎市は自動車産業が集積する愛知県東部の「西三河地区」の中核市。愛知県立岡崎工業高校は創立104年の伝統校で、卒業生は2万5000人に及ぶ。「OBの実績は宝物。地域の子を地域の製造業に送り出す」と



森田校長

# 技能の高度化 自主性養う

有。技能士合格が毎年100人を超えるほどに移動式ロボット、15年3Dプリンターを導入するなど生徒が新技術に触れられる環境にも気を配る。「地域創生を担う工能大会に挑戦する。」

【DATA】▷校長=森田満夫氏▷所在地=愛知県岡崎市羽根町字陣場47▷学科構成=(全日制)機械、機械デザイン、電気、情報技術、土木、化学工業、(定時制)機械▷総定員=320人▷主要設備=工作機械、CAD、3Dプリンター、パワーショベルなど▷主な進路=16年3月の全日制卒業生271人中、就職242人(家業含む)。アイシン・エイ・ダブリュ8人、トヨタ自動車5人、公務員9人など。進学は中部大学、愛知工業大学などの私立大学11人、専門学校14人

森田満夫校長は説く。卒業生の9割が地元中心に就職し、うち4分の3が製造業に就く。「学校の勉強が直接職場で生かせる」と

森田校長。専門科目の「術英語」も課す。他校「地域創生を担う工能大会に挑戦する。」



砂型作りで鋳物を基本から学ぶ1年生

「生徒だけで夜8時頃まで居残り、しかることもたびたび」と森田校長は苦笑いする。結果、20歳以下の学

勝した。工業高校生の技能検定「ジュニアマイスター顕彰」では全国上位30校にランクイン。15年は卒業生がブラジル技能五輪国際大会の「製造チームチャレンジ」で優勝した。地元産業界との連携も太い。岡崎商工会議所などの支援で夏休みなどに生徒50人が地元企業20社でインターンシップ(就業体験)に行くのも一例だ。「参加した生徒の1割は訪問先に就職する」(同)という相思相愛ぶりだ。(名古屋・村国哲也(金曜日)に掲載)